

# ネイチャーセンターだより



## オオジシギ

Latham's Snipe

オーストラリアから4月下旬にやってきて、「ジャッジャッジャッ」と鳴きながら、「ズバババババ！」と大きな羽音を立てて急降下するこの鳥は、雷シギの異名をとるオオジシギ。

変な？音が聞こえたら、空を見上げて探してみよう。つがい相手を探し、急降下と急上昇をくり返すこの鳥がいるかも？電柱にいることもあり、そんな時は足に青い旗がついていないか見て下さい。それは渡りの経路を調べるためにつけられた目印です。渡りの経路がわかれば、国の準絶滅危惧種に指定されている彼らを保護する指標になります。もし青い旗をつけたこの鳥を見つけたら、ネイチャーセンターまでご連絡ください！（K）

## 5・6月のイベント

### 風蓮湖バードウォッチング入門

日時 **5月15日(日)**  
9:30~12:00(悪天候中止)

概要 「風蓮湖」一帯は、全国のバードウォッチャーの憧れの場所。その場所で、この春からバードウォッチングをはじめてみませんか？林でさえずる小鳥達や、水辺で休むカモたちを見つけましょう！初心者の方もお気軽にご参加下さい。



### 早起きお散歩ウォッチング

日時 **6月5日(日)**  
5:30~7:30(悪天候中止)

概要 夜明け頃の林には、小鳥達の歌声があふれています。いそがしそうに林で暮らす小鳥達に会いに、いつもよりちょっと早い朝のお散歩に出かけましょう。

協力 日本野鳥の会 根室支部



### 各イベント共通

- 対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
- 定員 先着20名
- 持物 温かな服装・歩きやすい靴・双眼鏡  
(双眼鏡は限定数貸し出しあり)
- 申込 前日までに電話か直接センターへ

<お申込み・お問合せ先：ネイチャーセンター>

**TEL 0153-25-3047**



## 鳥

オオハクチョウ	シロカモメ	ゴジュウカラ
マガモ	アカゲラ	アオジ
ヒトリガモ	オオアカゲラ	アトリ
オナガガモ	コゲラ	カワラヒワ
ハンビロガモ	ヒバリ	ハシボソガラス
ホオジロガモ	ハクセキレイ	ハシブトガラス
ウミアイサ	ミソサザイ	
トビ	ルリビタキ	
オジロワシ	ツグミ	
タンチョウ	ウグイス	
ミヤコドリ	キクイタダキ	
オオシシキ	ハシブトガラ	
ユリカモメ	ヒガラ	
オオセグロカモメ	シジュウカラ	



## 花

フキトウ	エゾエンゴサク	キバナアヤマナ
フクジュソウ	ザゼンソウ	ミスバショウ
ケヤマハンノキ		

お花はこれからドンドン増えてきますよ！



## 海・森・湿原からの手紙

### 有田 茂生 ありた しげお 新メンバー

みなさん、はじめまして！この4月より春国岱ネイチャーセンターでレンジャーとして勤務することになりました有田茂生です。（「ありちゃん」と気軽に呼んでください！）

自然を見るようになったのは、学生時代からで、近くにラムサール登録湿地の谷津干潟があり、その自然観察センターでボランティアをしている間に干潟の生き物やシギ・チドリの魅力にはまり、抜け出せずにいます。今まさにラムサール登録に向けて動き出している風蓮湖で働けることはすごく楽しみです。

ここに来る前は3年間、東京港野鳥公園という東京湾の埋立地に作られた公園で働いていました。そこで主に調査や小中学生の団体対応をしていました。

春国岱には学生時代に2回ほど来たことがあ

りました。その時、日本とは思えない森の中で景色に吸い込まれていたことを思い出します。特にサルオガセのついた木や苔むした森の風景が大好きです。

先日、風蓮湖と春国岱を、ぐるっと一周してきましたが、あらためて人間を含めて多種多様な生き物を支える雄大な、スケールの違う自然に圧倒されました。春国岱の自然を自分自身満喫し、調べ、来訪者の方々に何かを感じ取ってもらえるような活動やこの環境をうまく残していけるような活動をできるようがんばっていきたいと思っています。

道東はじめ、北海道の自然を楽しみつつ学びたいと思っています。いろいろご指導のほどをよろしく願います。



### 富岡 辰先 とみおか たつゆき 新メンバー

春国岱と鶴居村にある鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリの2施設のレンジャーを統括し、道東の自然を伝え残していくため、春国岱に着任しました。どうぞよろしく願います。

# 自然情報

～5月にこんなの見られます～



5月は花が増え、小鳥の声が増える季節。とっても楽しい季節です！  
春国岱・自然学習林に春を探しにでかけよう！

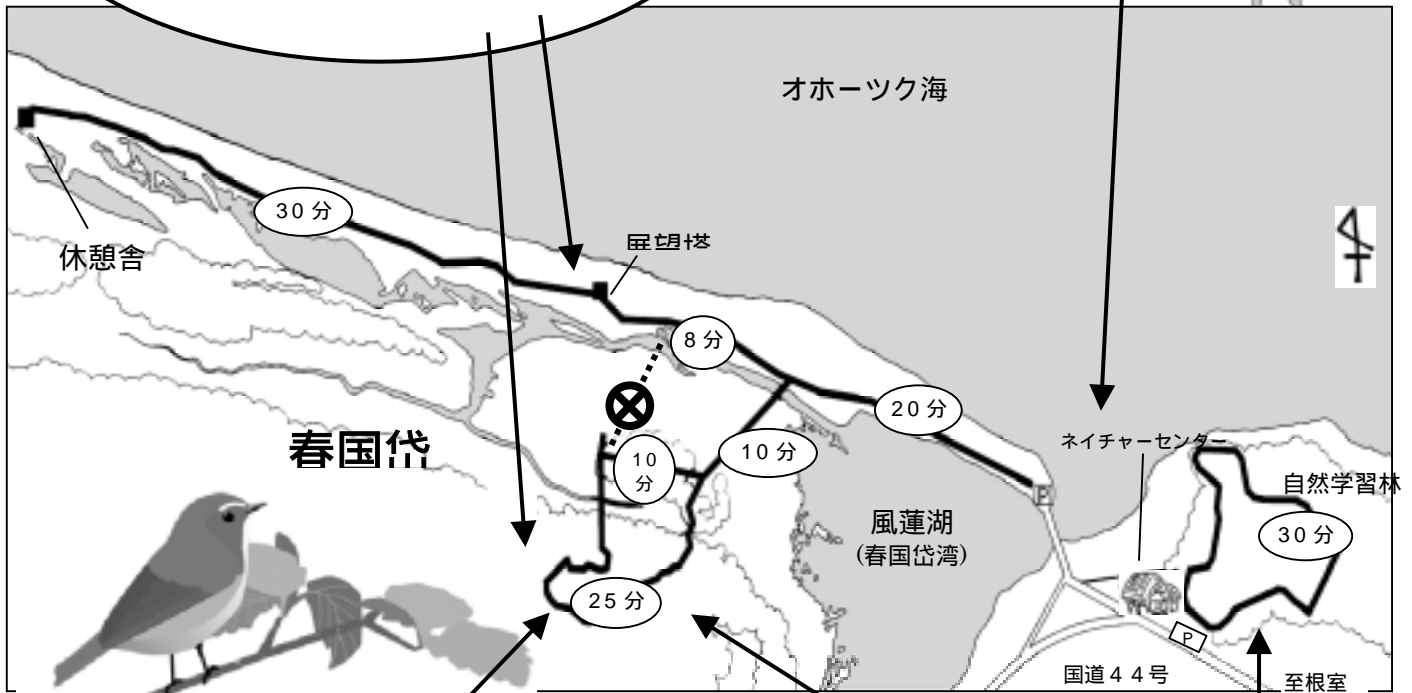
## 小鳥の音がにぎやかです

戻ってきた夏鳥たちは、繁殖の準備を始めます。森や林ではコマドリやミソサザイ、草原ではノゴマ、オオジシギ、ノビタキなどの美しいコーラスが聞こえます。耳を澄まして歩いてみてください。



## ミヤコドリ

ミヤコドリの渡来数がピークになります。干潮時には春国岱湾や前浜で大好物の二枚貝を探す姿が見られます。伊勢物語で在原業平が都鳥と呼んだのは、本種ではなくユリカモメであったそうです。



## ルビタキ

春国岱ネイチャーセンターのマスコットバード、青い小鳥のルビタキも戻ってきました。姿を見るのはなかなか難しいですが、木道を歩いて行くと、澄んだ鳴き声がアカエゾマツの森の中で響いています。



オオバナノエンレイソウ  
たくさん集まって咲いています。  
開花するまで7年ほどかかります。

## 開花

花の数もどんどん増えてきます。ミヤマスミレ、コミヤマカタバミ、ヒメイチゲ、オオバナノエンレイソウ、エゾオオサクラソウなどが開花するほか、ミズバショウ、エゾエンゴサクが見頃を迎えます。

## お知らせ

ぬかるむ所があります。長靴など汚れても良い靴で、足元に気をつけて歩いてください。  
5月の下旬になると蚊が発生する頃になります。虫除け対策も忘れずにしてください。



4月12日、お客様から「ミヤコドリがいるよ!」と教えられた。スタッフ一同、ミヤコドリが来る日を心待ちにし、誰よりも先に見つけようと思っていたところ、先を越され、残念!と思いつつ今年も無事に来てくれたことにホッとしていた。厳しい旅を乗り越え、久々に見せてくれた姿は、変わらず美しくしばし見とれてしまった。ふと彼らから見た久々の春国岱は、どう変わったのかを想像してみたりしていた。春は鳥の移動の季節。ネイチャーセンターでも、この春、スタッフが異動した。思いを託し旅立ったスタッフ達のハートを受け継ぎ、新しくやってきたスタッフ達と笑顔が溢れるネイチャーセンターにしていきたいと思う。これまで旅立ったスタッフ達が、また来た時に、変わらずたくさんの笑顔溢れる場所にしていきたいと改めて思った一日でした。(K)

## ボランティアグループ「スंक」のご案内

「スंक」はネイチャーセンターの活動を支援、発展させるボランティアグループ。老若男女、様々な方々が活動しています。現在、以下のプロジェクトが進行中です!ご興味ある方は、ネイチャーセンターまで、ご連絡ください!!

### 「スंक」のプロジェクト

樹名板・オブジェ補修プロジェクト	紙芝居プロジェクト
エゾシカ食害調査プロジェクト	広報プロジェクト
春国岱ガイドウォークプロジェクト	ネイチャーセンター祭りプロジェクト

など



## メール配信のお願い

郵送料削減と省資源を目指し、ネイチャーセンターだよりをメール(PDF形式)で配信しています。ご協力下さる方は下記メールアドレスまで、ご自身のアドレスをお知らせ下さい。ご協力お願い致します。(郵送ご希望の方には今後もそのまま郵送いたします。)

連絡先: [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)

## 団体向けプログラムのご案内



野外解説	(1~2時間 / 10~20名)
自然のお話	(25分 / 10~45名)
自然のクイズラリー	(1時間 / 10~50名)
タンチョウのヒミツに迫るタンチョウゲーム	(0.5~2時間 / 10~20名)

申込みが必要です。詳細はネイチャーセンターまでお問い合わせください。などの野外ガイドは、学校団体・市民団体等に限定させていただきます。

## 春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

〒086-0074 北海道根室市東梅 103 番地

TEL0153-25-3047 FAX0153-25-8570

HP [http://www.marimo.or.jp/nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/nemu_nc/workn/index.html)

メール [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)

開館時間 4~9月 9:00~17:00

10~3月 9:00~16:30

5月の休館日 9・10・11・18・25日

2005.5 発行

